

堀金・穂高地区

水と生き物と花が織りなす「あづみの風景苑」

供用面積100ha



草太 (そうた)

b 棚田エリア

戦後の開田で形成された棚田から眺める安曇野の風景と主に景観作物による季節の花を楽しむエリアです。



棚田の花修景 (菜の花)



棚田の花修景 (そば)



c 里山文化再生エリア

新旧の耕作地の跡、背後の森、山麓の畑地を活かし、循環的な利用を通じて里山で育まれた技能・技術や文化を再現・蓄積し、プログラムの実施等を通じて体験・学習の機会を提供していくエリアです。



堀金口



B.里山文化ゾーン(Ⅲ期開園エリア)

安曇野に伝わる懐かしい里山風景を再現しながら、人の生業のなかで育まれてきた生き物の保全、技術・文化などの体験機会の提供を通じて、安曇野の風土の継承につなげていくゾーン。



a 懐かしの風景エリア

戦前から維持されている耕作地の形状を保全し、昔ながらの風景を再生するエリアで、自生する草花や生き物の育成も重点的に実施します。



岩原口



水車小屋

d 里山の森づくりエリア

より多様な生き物を育む森に導く森づくりに様々な主体が関わって取り組むエリアです。



Ⅲ期エリア空中写真

A.田園文化ゾーン(Ⅰ期・Ⅱ期開園エリア)

1 ガイドセンター

安曇野の自然・文化・観光・産業など、さまざまな地域情報と園内みどころ情報を紹介しています。



2 あづみの学校

環境共生時代を担う人材の支援・育成を図るなど、様々な体験学習活動の拠点となる施設です。



▲ 社会科教室

かまどで炊いたお米を使ったお小籠や、ソバ打ち体験ができます。



▲ 理科教室

安曇野の清流の魚を観察したり、動植物などについて学べます。



▲ 芸術教室

季節ごとの自然素材を利用したクラフト体験などができます。



▲ 観覧室

北アルプスや安曇野の景色を、気球に乗った気分楽しめます。



3 段々花畑

常念岳を背景に安曇野の景色を彩る四季折々の美しい草花が楽しめます。



4 展望テラス

雄大な常念岳や、あづみの景色を一望できます。



5 池

段々に流れ落ちる池の一部では、生き物の観察や水遊びが体験できます。



6 野原

大玉遊びやディスクゴルフ、サイパーボールが楽しめます。



7 段々原っぱ

常念岳を望む段々原っぱではピクニックやスポーツが楽しめます。

Ⅰ期エリア

1 穂高口

旧穂高町側のゲートです。



5 竜の広場

工事区域から出てきた巨礫を活かし、竜の背骨風と並べた広場で、秋の紅葉も楽しむことができます。



2 円形ステージ

早春音楽祭をはじめ市民団体等による行楽等に利用していただけるステージです。



6 渓流広場

常念岳を源流にもつ烏川に面した観水広場で、自然観察プログラムや水遊びのフィールドとして楽しめます。



3 花畑

常念岳を眺望できる芝生広場の一面に設けた花畑に、安曇野の春を象徴するナノハナなどを植栽しています。



7 烏川吊橋

烏川の両岸にまたがる公園を結ぶため明治41年に架けられた吊り橋をモチーフに整備した橋です。



4 こどもの森

安曇野の民話(八面大王、泉小太郎、テラポッチャ)をモチーフとしたアスレチック遊具があり、公園周辺の民話に纏わる名勝地を知ることができます。



8 石切跡の小径

江戸時代に建設材料などとして切り出された跡がそのままの形で残る花崗岩が点在しています。



Ⅱ期エリア